

また、平成 22～25 年度における公共用水域の水質調査結果は、図 2-4 に示すとおりである。塩浜 2 丁目の比較的近傍に位置する地点としては、東京湾 2 があげられる。

pH は、多くが環境基準値の範囲内であったが、高い値を示す期間も見られた。

COD は、概ね環境基準値以下となっていた。

DO は、上層では全期間で環境基準値を上回り、下層では夏季に環境基準値を下回る期間も見られるなどの低い値となっていた。

全窒素及び全燐は、上層の方が値が高く、環境基準値を上回る期間が多く見られた。

公共用水域 水質調査地点

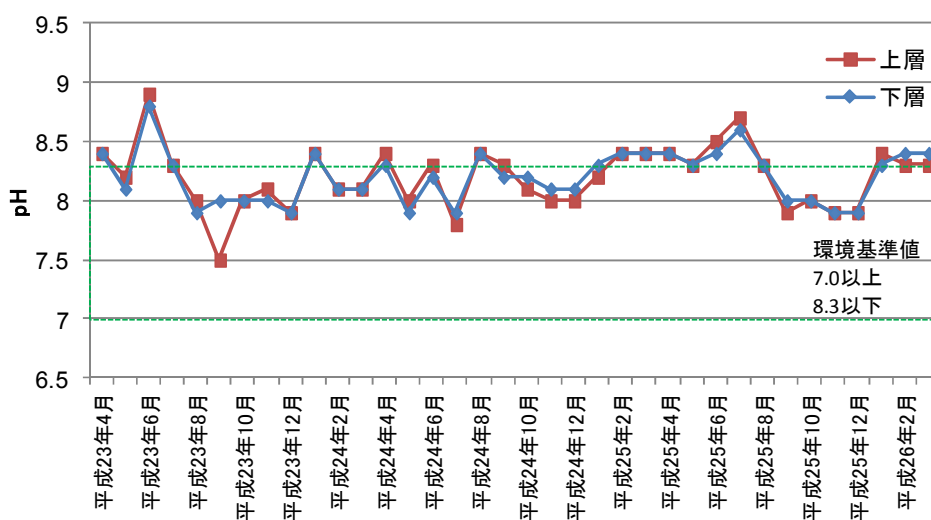


図 2-4(1) 公共用水域水質調査結果 (pH)

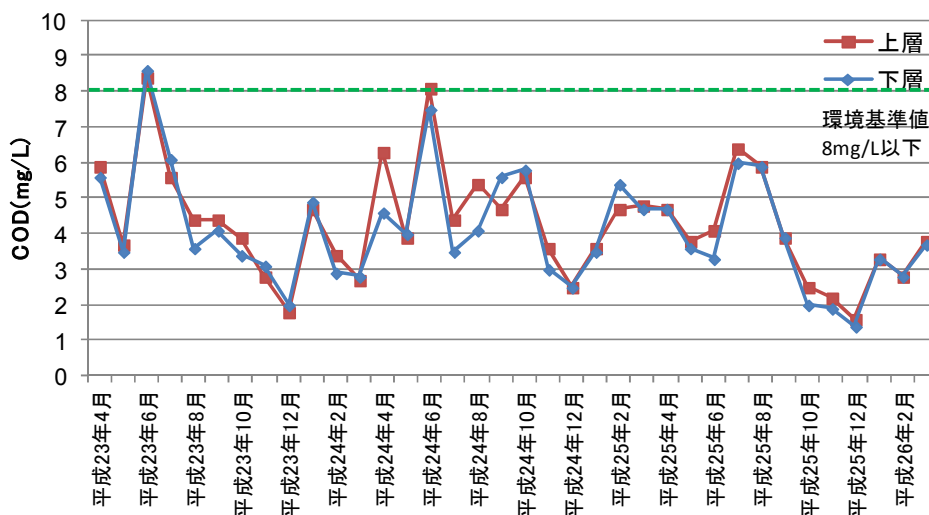


図 2-4(2) 公共用水域水質調査結果 (COD)

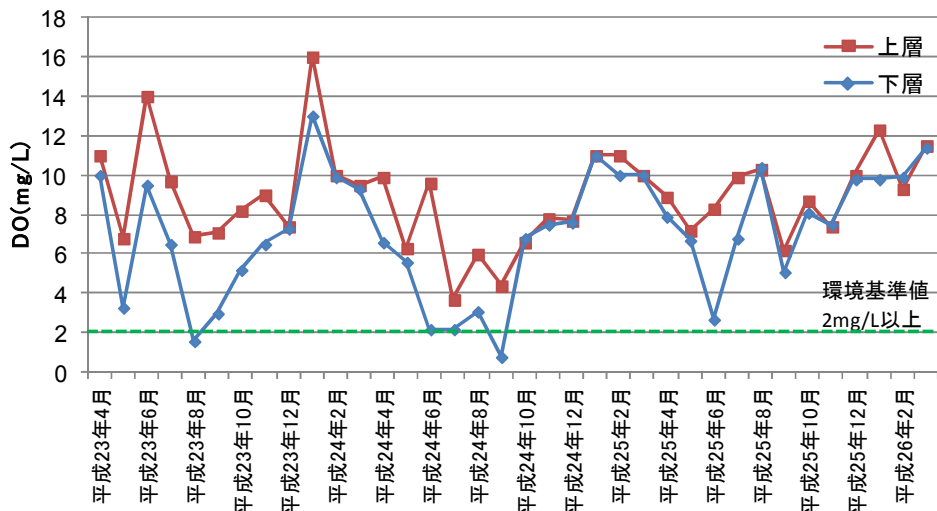


圖 2-4(3) 公共用水域水質調查結果 (D0)

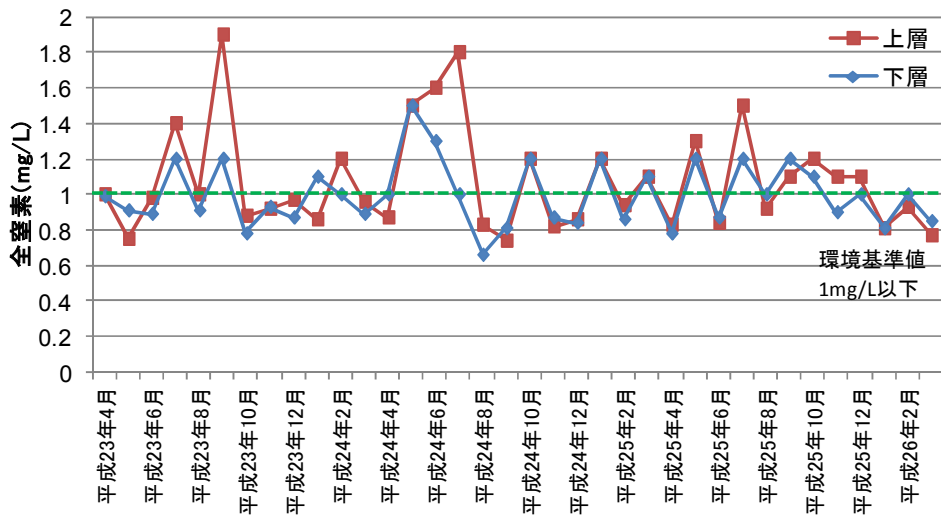


圖 2-4(4) 公共用水域水質調查結果 (全窒素)

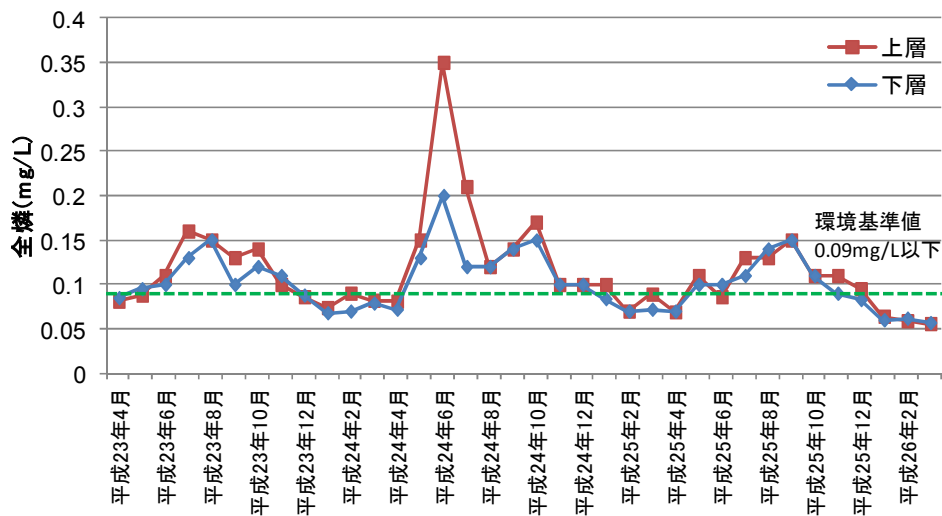


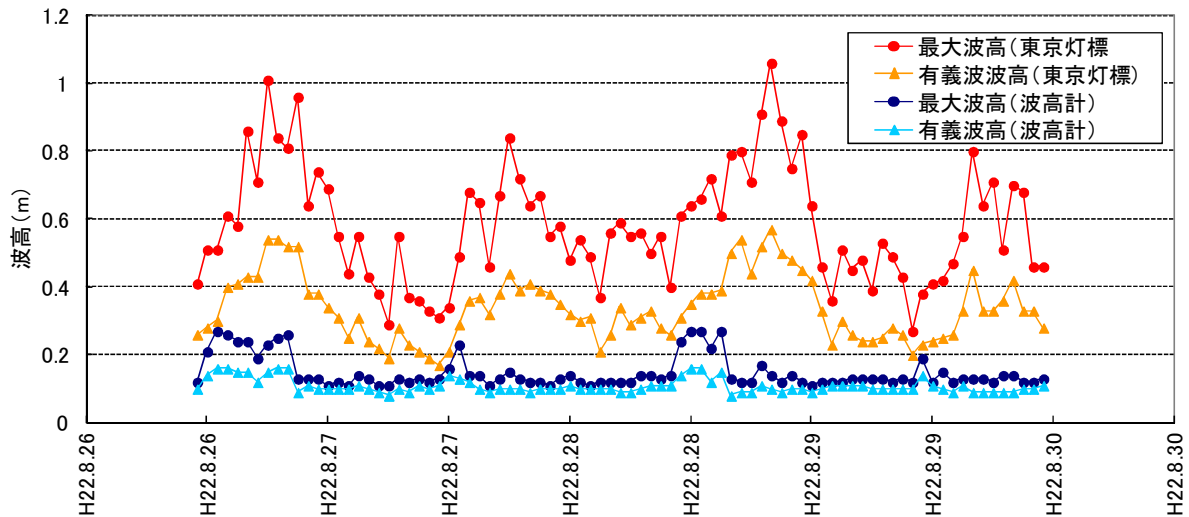
圖 2-4(5) 公共用水域水質調查結果 (全燐)

## (2) 波浪・波高等

### 1) 波高

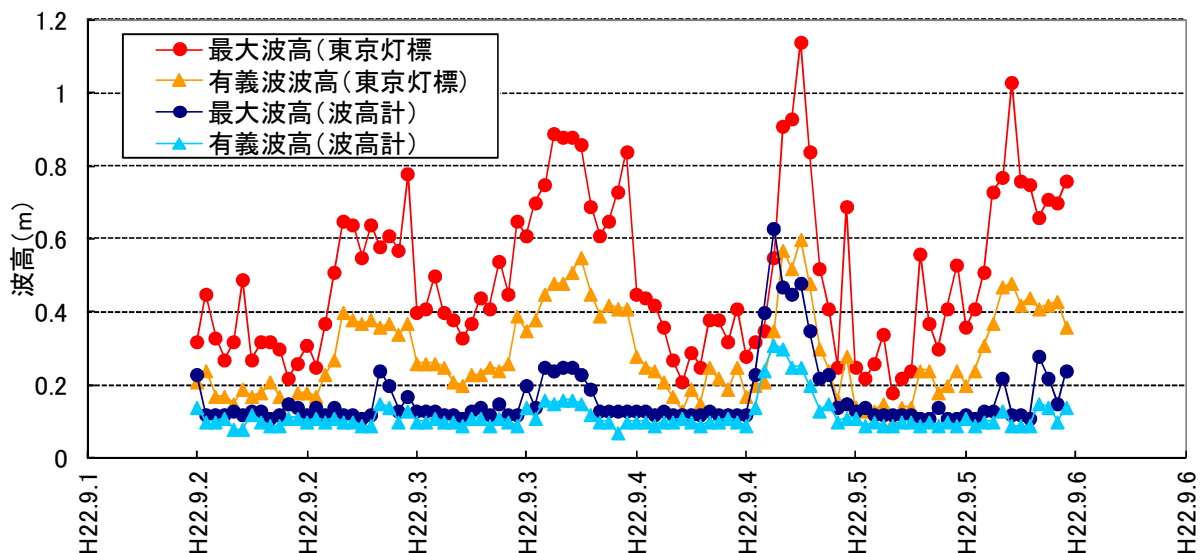
平成 22 年の大潮時 (8 月 26～29 日) 及び小潮時 (9 月 2 日～5 日) に当該地点で観測した波高と、東京灯標において観測された波高は、図 2-5 に示すとおりである。

沖波波高に比較して、当該地点の波高は一様に小さく、前面の浅海地形により、高波浪は侵入しにくい地形条件となっている。



出典:「平成 22 年度 三番瀬再生実現化試験事業(干潟的環境形成試験)業務委託 報告書」(平成 23 年 3 月 千葉県)

図 2-5(1) 波高の比較結果 (大潮時: 8 月 26～29 日)



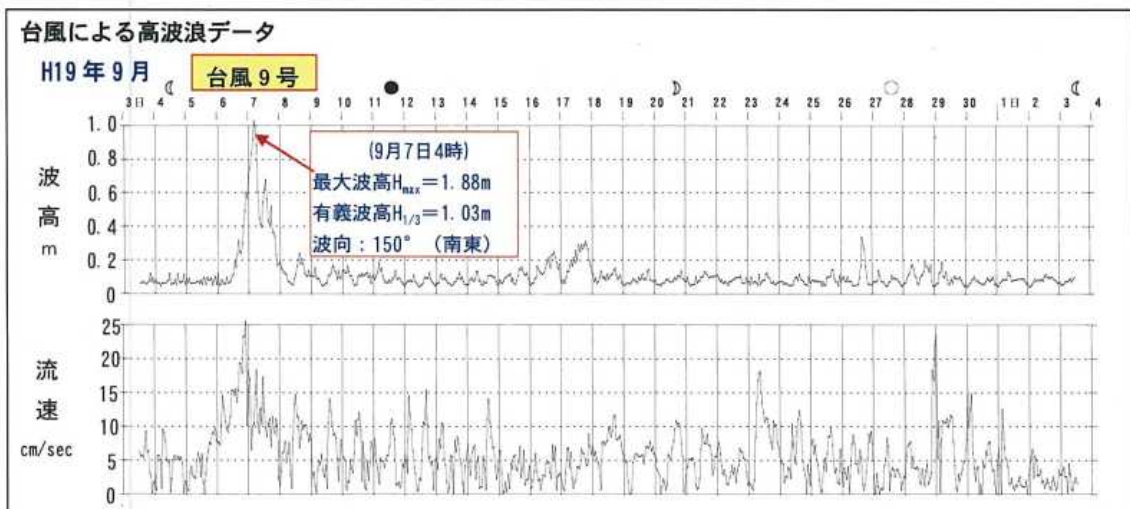
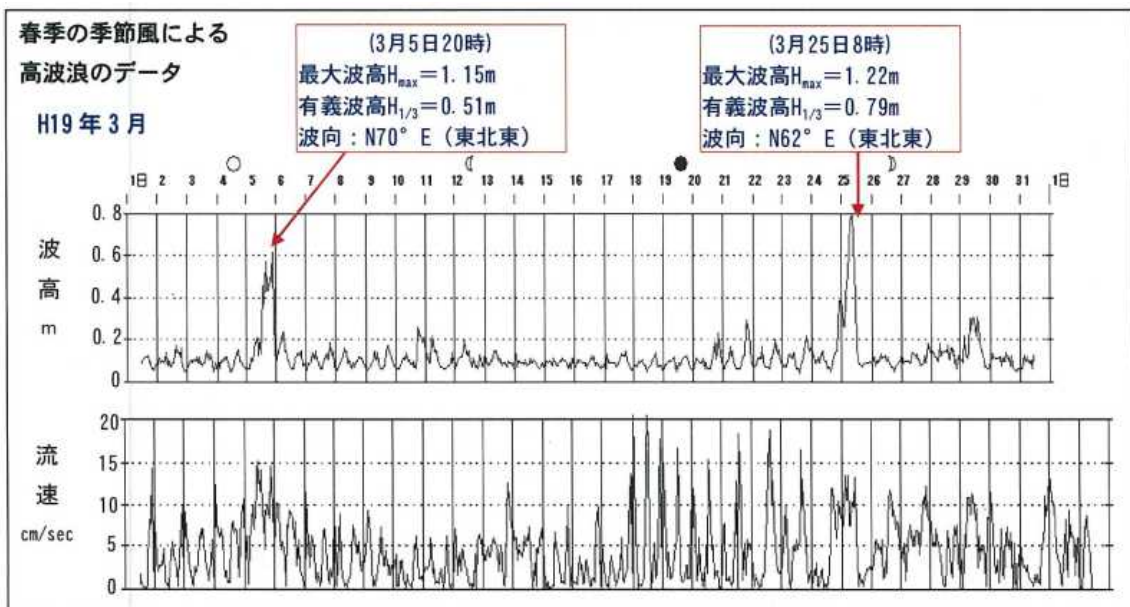
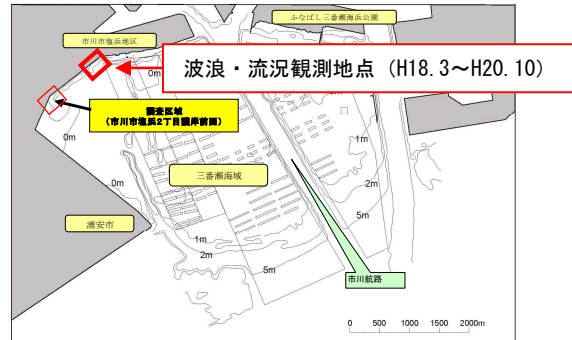
出典:「平成 22 年度 三番瀬再生実現化試験事業(干潟的環境形成試験)業務委託 報告書」(平成 23 年 3 月 千葉県)

図 2-5(2) 波高の比較結果 (小潮時: 9 月 2～5 日)

また、調査地点から約 500m 程度東側の護岸改修区間前面における波浪・流況観測（平成 18 年 3 月～平成 20 年 10 月の春季・夏季各 1 回の計 6 回実施）のうち、高波浪を観測した期間のデータは図 2-6 に示すとおりである。

春季の季節風による高波浪は平成 19 年 3 月に観測され、台風による高波浪は平成 19 年 9 月に台風 9 号が観測された。

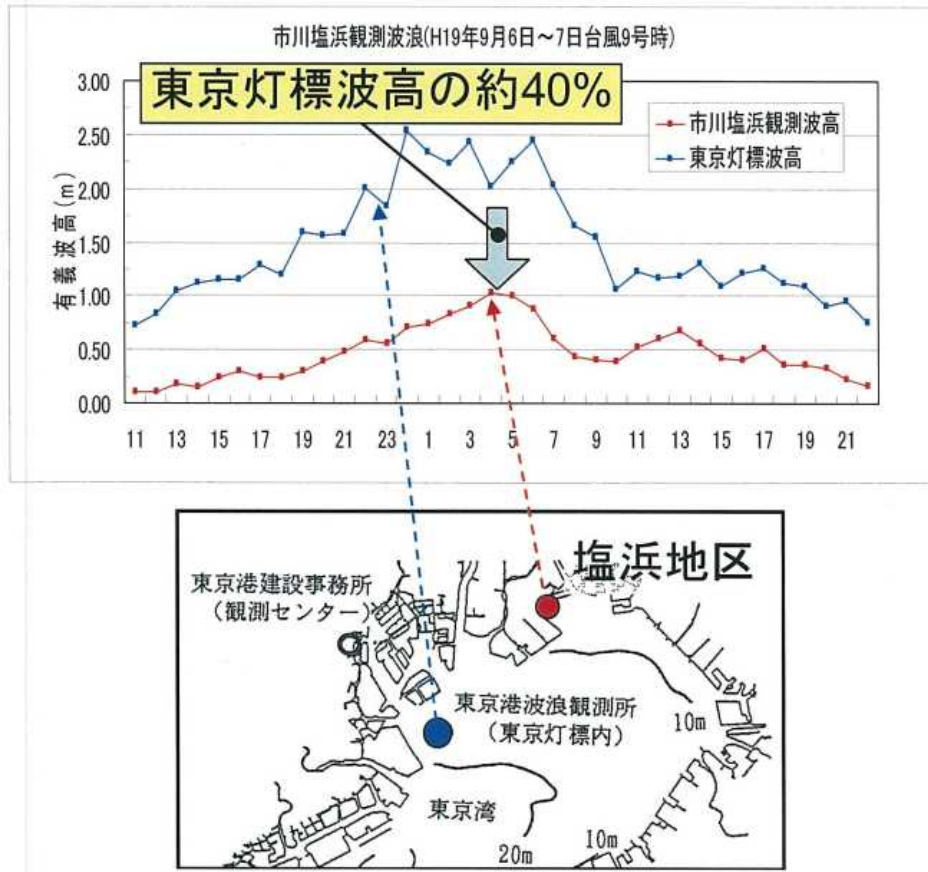
春季の季節風による外力としては、有義波高  $H_{1/3}=0.8\text{m}$  程度、台風による外力としては有義波高  $H_{1/3}=1.0\text{m}$  程度が把握された。



出典:「平成 20 年度 海岸高潮対策委託(護岸検討その 2) 市川・市川海岸市川市塩浜 報告書」(平成 21 年 3 月 千葉県)

図 2-6 観測された主な高波浪

また、台風9号時に東京灯標で観測された波高との比較は、図2-7に示すとおりである。このときの塩浜地区護岸改修前面の波高は、東京灯標（沖合）の波の40%程度であった。



出典:「平成20年度 海岸高潮対策委託(護岸検討その2) 市川・市川海岸市川市塩浜 報告書」(平成21年3月 千葉県)

図2-7 波高の比較結果 (平成19年 台風9号時)